



生している。

5月4日のネパール政府の発表では、死者73

65人、負傷者1万43

55人となっているが、

地方の状況がつかめてお

らず、被害者数等は今後

大幅に増えるのではない

かと懸念されている。被

害は周辺国にも及び、多

数の建物が倒壊して、イ

ンドで41人、チベットで

20人以上、バングラデシ

ユで4人などの死者が出

ている。

また、今がヒマラヤ登

山の好シーズンに当たる

ため、各国から登山者や

観光客が多数訪れてい

る。そんな中、エベレス

34年1月発生、M8・

1により、インド北部

ト登山のベースキャンプ

が雪崩に襲われて日本人

光客の安否が確認できな  
い状況が続いている。

過去に何度も大地震に  
襲われているにもかかわらず、建物構造は脆弱だ。

「ネパールの地震の状  
況」

ネパールはヒマラヤ山  
系にあり、造山運動が活

や梁でレンガを支えてい

る。私も以前調査に行ったこ

とがあるが、多くの建物

はレンガ造で、木製の柱

建物が崩れ観光客が逃げ

惑う映像なども放映され

ており、懸念が現実のも

のとなっている。

特にならぬのは宗教施設と

渾然一体となった赤茶け

たレンガ造の建物が連続

しており、世界遺産クラ

首都カトマンズでも、

被災地域が広過ぎて救助

や救援の手が届いていな

いところが多数あるが、

地方はもっとひどいよう

だ。山間地の町や集落が

崖崩れなどで至るところ

牧野 恒一

# ネパールで大地震が発生

だ。山間地の町や集落が  
崖崩れなどで至るところ  
で孤立しており、ネパー  
ル政府も状況がつかめて  
いない。断片的な映像を  
見る限り、カトマンズと  
同様かもっとひどいよう

に込められて大変な被害にな  
りそうだ。実際、ダルバ  
ール広場（東京で言えば

皇居前広場と浅草を合わ

せたような観光名所）で

建物崩れ観光客が逃げ

惑う映像なども放映され

ており、懸念が現実のも

のとなっている。

特にならぬのは宗教施設と

渾然一体となった赤茶け

たレンガ造の建物が連続

しており、世界遺産クラ

首都カトマンズでも、

被災地域が広過ぎて救助

や救援の手が届いていな

いところが多数あるが、

地方はもっとひどいよう

だ。山間地の町や集落が

崖崩れなどで至るところ

で孤立しており、ネパー

ル政府も状況がつかめて

いない。断片的な映像を

見る限り、カトマンズと

同様かもっとひどいよう

に込められて大変な被害にな  
りそうだ。実際、ダルバ  
ール広場（東京で言えば

皇居前広場と浅草を合わ

せたような観光名所）で

建物崩れ観光客が逃げ

惑う映像なども放映され

ており、懸念が現実のも

のとなっている。

特にならぬのは宗教施設と

渾然一体となった赤茶け

たレンガ造の建物が連続

しており、世界遺産クラ

首都カトマンズでも、

被災地域が広過ぎて救助

や救援の手が届いていな

いところが多数あるが、

地方はもっとひどいよう

だ。山間地の町や集落が

崖崩れなどで至るところ

で孤立しており、ネパー

ル政府も状況がつかめて

いない。断片的な映像を

見る限り、カトマンズと

同様かもっとひどいよう

だ。山間地の町や集落が

水を食料が不足して窮地  
に陥っており、一方でイ  
ンドや中国をはじめ各国  
から援助物資が届き始め  
ているのに、それを適切  
に配送できておらず、住  
民の不満は高まる一方の

ようだ。台湾の集々地震

（1999年）や中国の

四川大地震（2008年）

の時に比べても、ネパー

ル政府の対応ぶりはお粗

末に見える。というより、

顔が見えていない。

だが、無理からぬこと

もある。今回の地震が、

首都を直撃する直下型地

震だったからだ。首都が

直撃されて政府施設が破

壊されたり政府職員やそ

の家族が亡くなったりす

ると、政府機能が麻痺し

てしまう可能性がある。

日本でも、阪神・淡路

大震災では兵庫県庁や神

戸市役所が被災して半身

不随にならなかつたが、国

や近隣府県が機能してい

たため、反省すべき点は

多々あったにしろ、何と

か対応できた。その反省

「首都直下地震の反面教  
師」  
今回のネパールの地震  
では、現地政府の混乱が  
目に余る。報道を見る限  
り、世界各国の救助隊を  
うまく活用できないだけ  
でなく、自国の救助隊も  
十分に活用できていない  
ように見える。被災地で

を踏まえ、阪神・淡路大  
震災のあと、日本政府と  
自治体は危機管理体制の  
強化に取り組んだ。その  
努力は次第に実を結び、  
東日本大震災では、あれ  
だけの地震と津波に遭っ  
たにもかかわらず、原発  
事故にかかると一連の対応  
を除けば、まずまず良く  
やったと評価できるレベ  
ルに達していた。  
だが、首都直下地震で  
うまく出来るかどうか  
は、保証の限りでない。  
東京のインフラが破壊さ  
れ、霞ヶ関や新宿が大被  
害を受け、対応に当たる  
責任者や職員、その家族  
が死んだり被災したりし  
た時に、なお、必要な対  
応がとれるだろうか。地  
震の発生がオリンピック  
の開催中だったら、外国  
人観光客を路頭に迷わせ  
ずに済むだろうか。  
今回のネパールの混乱  
を他山の石とし、来たる  
べき首都直下地震への備  
えをいっそう高めていく  
べきだと思う。